



小住健蔵さん



石岡享さん



渡辺栄一さん



森洋子さん



名取志津子さん



本多茂樹さん

小住健蔵さんは函館工業高校に通った後に就職で上京、北朝鮮工作員チェ・スン Chol に戸籍、パスポートなどの身元を全て奪われる「背のり」事件の被害者です。また札幌出身で七飯町に在住していた石岡さんは、よど号ハイジャック事件犯人日本赤軍グループによりヨーロッパで拉致されました。特定失踪者の渡辺栄一さんは今金町付近、森洋子さんは千歳町バス停付近、名取志津子さんは旧北檜山町駅周辺、そして本田さんは青函連絡船に荷物を残しています。道内では特定失踪者事例は39件(公開23件非公開16件)です。

緊急国民集会・大行進と菅新総理への要請を実施



6月10日に日比谷公会堂から総理官邸までの大行進が6年ぶりに行われ、拉致被害者家族会と救う会のメンバーが中井拉致問題担当大臣同席のもと、14分間面会しました。菅新総理に直接要請文の内容は下記の通りです。

1. 総理が先頭に立ち金正日政権に対して、「全ての拉致被害者を返せ」と強く迫ること。「拉致問題の解決なくして国交正常化なし」、「厳格な法執行」など政府の基本的立場を明白に打ち出すこと。2. 全ての被害者を取り戻すまで譲歩しないとの国家意思を示すため、拉致問題を理由として送金停止と人の往来の全面停止を断行すること。3. 緊迫する北朝鮮情勢を受けて情報収集活動により一層力を入れること。緊急時の拉致被害者救出計画を整備し、関係各国にも協力を求めること。4. 拉致被害者のいる韓国、中国、タイをはじめ、国際社会が、拉致問題をはじめとする北朝鮮による人権侵害問題の解決のために金正日政権に圧力をかけ続けるよう外交努力を尽くすこと。とくに、国連安保理が現在審議中の韓国哨戒艦攻撃事件に対する北朝鮮非難決議などに、拉致問題を明記させること。米国が北朝鮮をテロ支援国に再指定するよう強く働きかけること。5. 新総理ができるだけ早く被害者家族と関係者に面会し、解決への決意を内外に示すこと。

菅総理は拉致実行犯救出嘆願を行った

日本人拉致実行犯救出の助命嘆願を行った国会議員で現職は2名。一人は菅直人新総理、もう一人は千葉法相、触れてほしくない汚点であり、これで何を期待すると言えるのでしょうか、辛光洙(シンガンス)容疑者は地村さん、横田めぐみさん拉致実行犯です。



辛光洙容疑者
国際指名手配

金正日の義弟が国防委員会副委員長に



張成沢氏

金正日総書記の義理の弟で、後継者と言われる三男正哲氏の後見人である張成沢氏が国防委員会の副委員長に就任しました。北朝鮮での最高権力機関は国防委員会であり、副委員長4人による実質集団指導と考えられ、張氏は内政担当と考えられます。

緊張高まる朝鮮半島：38度線と西海



爆沈された哨戒艦：天安

北朝鮮による韓国哨戒艦爆沈が明らかになったことから、韓国の李大統領は「領土、領海、領空を侵犯すれば即時自衛権を発動する」と言明、また38度線での拡声器放送再開に対しては、北朝鮮が射撃を表明。国連軍の海上のNLL(北方限界線)を北朝鮮は認めていないことから、偶発的な軍事衝突の懸念が高まっています。

救う会
道南

(北朝鮮に拉致された日本人を救出する道南の会) 代表佐藤健治

〒040-0064 函館市大手町5の10 ニチロビル1階 TEL0138-83-1101 FAX:83-1771

■ホームページ www.satoukenji.jp/sukuukai_dounan/

■メール: info@satoukenji.jp